

ガイドブック概要

中学生用



(1) ねらい

「福祉」の意味について考えるとともに、「高齢化」や「保育」の状況について理解を深め、「福祉の仕事」の重要性を認識してもらうとともに、Q&A形式で実際に働いている職員から仕事の魅力等を伝え、さまざまな職種や活躍の場があることを知ってもらう。

また、福祉関係の資格・免許や進学先を掲載し、将来の職業の選択肢として考える機会を与える。

※2～5 ページは、福祉体験学習等での事前学習としての活用も想定

(2) 各ページごとの掲載内容

ページ番号	内 容
2	「福祉」について ⇒「福祉」の意味について学ぶ。
3	高齢化の状況について ⇒宮崎県の高齢化の状況について学ぶ。また、高齢になることに伴う体の変化や日常生活の困りごとについて考え、介護の仕事の重要性を理解する。
4	保育の状況について ⇒待機児童問題について学び、保育の仕事の重要性を理解する。
5～9	福祉の仕事紹介 ⇒福祉で働く人たちを職種別に紹介。Q&A形式で仕事のやりがい・魅力を伝える。また、さまざまな職種が連携し、利用者の生活を支えていることを伝える。
10	福祉の仕事の活躍の場 ⇒活躍できる職場を分野別に紹介する。
11	福祉体験（高齢者福祉施設訪問）の様子と生徒の感想 ⇒同じ世代の生徒の感想を掲載し、福祉施設訪問前の参考にしてもらう。
12	福祉の資格・免許、進学先（高等学校） ⇒福祉に関わる資格・免許や福祉が学べる高等学校を紹介し、進路について考える機会を与える。